

シンポジウム “山梨県の温泉について”

Symposium on the Hot Springs in Yamanashi Prefecture

1. 山梨県温泉の歴史

石和温泉 甲運亭 保坂孝行

(昭和47年8月19日受理)

History of the Hot Springs in Yamanashi Prefecture

Takayuki HOSAKA

Kōuntei Hotel, Isawa Hot Springs

1. 山梨県内における温泉の分布状況

山梨県総面積 446,348 ヘクタールのうち山地 76% 平地 24% の中で西部、中部、東部の三部分に分類することができる。西部は釜無川流域、中部は笛吹川流域（この二流域は南部で合して富士川流域となっている）また御坂山系を境とした東部は、桂川流域となっていて、温泉のゆう出地は、大体この三大流域に沿った、本支流々線に 43 箇所が、やや平均的に点存している。

2. 泉温とゆう出量

中部甲武信岳山系を源とする。笛吹川流域沿線のものゝ泉温も高く、ゆう出量もまた断然多くなっている。石和、春日居温泉が、これに含まれていて、泉温 35°C—60°C、ゆう出量毎分 30,000 l/m、次で八ヶ岳山系の西部地域で、泉温も高いところで 40°C、ゆう出量も 1,000 l/m 以下となっている。

更に東部域は冷泉（鉱泉）の部類である。

3. 泉質

泉質については、ご専門の先生方の範ちゆうに属しますから、詳細は割愛いたしますが、量、温度とも高い、中部域は総じて単純泉と検定されております。

4. 温泉地の歴史と特質 (注) 温泉経営者数の多いものゝみに止める。

(1) 湯村温泉

弘法大師が開いたと伝えられ、以前から 25.5°C ものがわいていたので、近在の農耕人の多くが利用し野耕馬なども入浴ならぬ入脚させた野良湯と称する施設もあつた。

昭和 10 年前後ボーリングにより、 35°C — 40°C 、毎分 2,500 l/m を得て、現在 30 店の旅館、大衆浴場等があって、観光温泉地に飛躍している。

(2) 甲府温泉

湯村温泉と前後して、ボーリングによるゆう出を見たが、深度 200 m 程度のため、逐次枯渇し、十分な採湯を得ることが困難となり、昭和 40 年、1 部の者による共同掘さくで 650 m 深層ボーリングにより、量は十分ではないが 47°C のものを得て 8 施設が利用している。

(3) 下部温泉

この温泉は低温ではあるが、外傷に特効があるところから、古くから有名で、怪我、文通事故傷等の事後療養による利用者が多く、昭和 31 年に厚生大臣指定の国民保養温泉地の指定を受けている。泉温 25°C — 35°C 、ゆう出量毎分 600 l/m、旅館数 20 店。

(4) 西山温泉

この温泉は、山の湯的存在で、古くから胃腸病によく効く湯として、交通不通の頃より、峠越しに 1 日がかかりで里人の利用が多く、現在は旅館所在地まで、バスが通じている。旅館数 2 店で、自炊で 1 週間前後の滞在客が対象、源泉 5 本 40°C — 45°C 、毎分 220 l/m。

(5) 増富温泉

この温泉はラジウム含有量では、国内屈指とされているところから、古くから有名である。昭和 40 年に、国民保養温泉地として、厚生大臣から指定を受けている。

源泉数 8 本、毎分 180 l/m、 26°C — 43°C 、旅館 4 店。

(6) 石和温泉

この地には、以前から町の北端山ろくに低温の自然ゆう出のものがあって、2 軒の湯屋兼旅館という程度のものであった。たまたまある観光施設業者が、浴場用に少しでも温かいものというところから、昭和 28 年に深度 100 m 位まで、ボーリングしたところ、 32°C というものがゆう出し、僅かな加温で入浴できるところから、次から次へと掘さくがはじまり、源泉数 10 を越えること約 8 年、或るバス会社の保養所が掘さく中、昭和 36 年にが然 50°C を越す高温のものがゆう出したので、既設のもの増掘申請に続いて、新規掘さく申請が、陸続として県へ提出されたため、県もその処理をさばき切れず、石和、春日居地区を、温泉保護地区に指定する一方、県営事業として、希望者に分湯することにした。

現在県営源泉 4 本分湯 512 口 (1 口毎分 20 l/m) 249 軒、旅館、旅荘、保養所、大衆浴場の源泉が 33 本約 100 店、ゆう出量 20,000 l/m (35°C — 55°C)。

(7) 春日居温泉

石和地区ゆう出に刺激されて、掘さくするものが増えたため、石和と同様温泉保護地区に指定されている。

自己源泉 10、県営 1、町営、1、旅館、旅荘、保養所を含め 35 店、ゆう出量 10,000 l/m (50°C — 60°C)。

(8) 積翠寺温泉

甲府市北部山間地の鉱泉で神経痛、リウマチスに特効のあるところから、県下はもちろん京浜方面からの湯治客が多く療養温泉地としては、古くからその名が知られている。

旅館数 2 店。 以下省略

